

第 10 班

1. タイトル：観光地に泊まろう！

～夜と朝の魅力を備えた滞在型観光による地域活性化～

2. 報告書の概要：滞在型観光客の拡大に向け、夜と朝の観光魅力を併せて創出するためには、「地域資源のさらなる活用」「回遊性のさらなる向上」「ホスピタリティのさらなる向上」が必要であるとの認識の下に、次の提言を行った。①夜の観光魅力の創出（市民協働によるライトアップ等）、②朝の観光魅力の創出（朝市の活用）、③観光ループバス及び観光タクシーのサービス拡充、④ICTを活用した情報提供等（セカイカメラ、コロプラ）、⑤市民みんなでおもてなし運動の実施、⑥観光ボランティアズカフェの運営、⑦観光文化検定試験の活用

3. 引用している事例：①東京朝市実行委員会（東京朝市アースデイマーケット）②岐阜県（セカイカメラの活用）③東京メトロ（コロプラ）④会津若松市（6つのどうぞシール）⑤千葉市（ボランティアズカフェ）